

《交差点事故に注意》

- ① 道路脇には、高い雪山ができて見通しが悪い
- ② 子どもの登下校時間帯は注意
- ③ 交差点では、安全確認をしっかりと行いましょう

【安全速度で事故防止】

- 雪道は、車は急に止まれません
- スピードを落して運転
- 交差点の手前は滑りやすい、早めのブレーキ

【予測運転で事故防止】

- 交差点付近は、見通しが悪い
- 自分からは見えていても、相手からは見えていない場合があります
- 「もしかしたら…かもしれない」と、予測して運転しましょう

- アクセルを踏みながら、ハンドル操作
 - ブレーキをかけながら、ハンドル操作
- スリップしやすく、事故につながる

《黄色信号》

- 黄色信号では、止まる
- 前の車は止まるかもしれない（追突を避ける）
- 車間距離を十分に空けておく

◆ 挟まれ・墜落・転落 注意 ◆

夜9時 信号のない横断歩道

歩いて渡っていた女性 乗用車にはねられ死亡

◇信号のない横断歩道、渡って来るかもしれない、「かもしれない運転」で、事故防止◇

◇信号のない横断歩道に…人が待ってたら、必ず止まります◇

2023/1/19(木) 8:32

18日午後9時前、広島県の県道で、歩いて横断歩道を渡っていた女性（46）が乗用車にはねられ死亡した。警察は、乗用車を運転していた男性（22）を現行犯逮捕。容疑を同法違反（過失致死）に切り替えて調べる方針。同署によると、現場は信号機のない横断歩道。

信号交差点 直進して来る対向車の直前で右折

避けようとした対向車を電柱に衝突させ

けがを負わせた会社員の男性を逮捕

2023/1/18(水) 19:05

13日午前7時ごろ、青森県の信号機のある丁字路交差点でワゴン車を運転していた会社員の男性（60）が、対向車線を直進する軽乗用車の直前で右折し、対向車に急な回避をさせ、電柱に衝突させ、その場から走り去ったとして逮捕されました。この事故で、軽乗用車に乗っていた女性2人が軽いけがをしました。当時、ワゴン車運転の容疑者は仕事に向かう途中で、警察の調べに対して容疑を一部否認しているということです。

パトカーの前方を走っていた軽乗用車が 急ハンドルでわき道に左折

不審に思った警察官が停止を求め呼気検査

基準の5倍のアルコール、20歳の女を飲酒運転で逮捕

◇飲酒運転は職も金も免許もなくす。なのになぜやる？◇

◇『飲酒運転』…平穏な日常を一瞬で悲劇に変えてしまいます◇

2023/1/18(水) 11:55

18日深夜12時半ごろ、福岡県の国道でパトカーの前方を走っていた軽乗用車が、急ハンドルを切って脇道に左折しました。不審に思った警察官が停止を求め、運転していた女の呼気を調べたところ、基準値の5倍を超えるアルコールが検出されました。警察は、車を運転していた容疑者の女（20）を、酒気帯び運転の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は「昨夜9時ごろ飲んだが、酒は抜けたと思っていた」と話し、容疑を否認している。